

公 共

設 計 図 書
(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2025 年度施行

下幌呂希の杜第 2 期分譲地宅地造成その 2 工事

鶴居村

特 記 仕 様 書

特記仕様書

- 20 一般事項
01 適用
01 共通仕様書
- 当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 土木工事積算基準等
- 1 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事積算基準」、「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「土木工事積算要領（下水道編）」、「土木工事積算基準」、「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - 2 「土木工事積算基準」及び「漁港関係工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
 - (1) 機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
 - (2) 特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
 - (3) 上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。
ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。
 - 3 「土木工事工種体系化の手引き」、「漁港関係工事工種体系化の手引き」及び「下水道工事工種体系化の手引き」において定めている事項を、設計図書の規格・摘要欄に明示しているが現場条件等に差異が生じた場合には、設計変更の対象とする。
 - 4 当該工事の数量算出書は、北海道建設部が制定した次の土木工事数量算出要領等に基づき作成している。
 - (1) 一般土木工事
「土木工事数量算出要領」
 - (2) 漁港工事
「漁港関係工事工種体系化の手引き・数量算出要領」
 - (3) 下水道工事
「下水道工事工種体系化の手引き・数量算出要領」

特記仕様書

03 概数

- 1 「概数として扱う数量一覧表」に示した数量は概数である。概数として扱う事項の施工に当たっては、施工後でなければ数量の確認ができない場合を除き、現地調査終了後速やかに工事監督員と協議し、数量の確定を行い着手すること。
- 2 概数の確定により数量の変更が生じた場合には、設計変更により処理する。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
- 3 「概数として扱う数量一覧表」で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、取り合い等によって新たに必要となる項目についても概数として扱う場合がある。
- 4 当該工事において、設計変更図書の作成（設計変更図面の作成及び工事数量の算出）を受注者に行わせることがある。
- 5 当該工事のうち交通誘導警備員数は、受注者より提出された工程管理（ネットワーク等）を基に工事監督員と協議して数量を確定する。

21 工程関係

01 工期設定

01 工期設定について

工期：2025年11月21日から2026年3月20日まで

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

02 他工事の影響

01 他の工事による施工時期の制約（開始時期）

当該工事区間の路盤工は、下幌呂希の杜第2期分譲地宅地造成その2工事において施工中であり、部分完成引渡しは12月10日の予定であるため、舗装工の着手は12月10日頃の予定である。

14 令和6年度 月単位の週休2日工事

01 令和6年度 月単位の週休2日工事【現場閉所】の実施について【土木工事】【空港工事】

1. 本工事は、月単位の「週休2日工事」の対象工事である。
2. 受注者が月単位の週休2日の施工を行う希望がある場合、工事着手前に発注者に対して月単位の週休2日に取り組む旨の協議を行い、協

特記仕様書

議が整った場合に月単位の週休2日での施工を行う工事である。なお、月単位の週休2日が達成できない場合においても通期の週休2日による施工に努めること。

3. 月単位の週休2日とは、対象期間の全ての月において、土日・祝日に関わらず、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状況をいう。

対象期間は、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、年末年始6日間及び夏期休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間などは対象期間に含まない。工事契約後、週休2日対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。

4. 現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。

5. 月単位の4週8休とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」）が28.5%（8日／28日）以上の水準に達する状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上に閉所を行っている場合に、4週8休（28.5%）以上を達成しているものとみなす。

通期の4週8休とは、対象期間内の現場閉所率が、28.5%（8日／28日）の水準の状態をいう。

6. 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。

7. 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。

1) 受注者は、週休2日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。

2) 受注者は、実施結果を発注者へ報告する。

8. 週休2日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

9. 現場の閉所状況に応じて、以下の補正係数を、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率、現場管理費率に乗じる。市場単価方式についても、現場の閉所状況に応じて補正係数を乗じるものとする。ただし、土木工事標準積算基準書（共通編）第Ⅵ編第Ⅱ章市場単価に掲載されている工種のみ補正対象とする。

なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については、補正の対象としない。

1) 現場の閉所状況

上記5に示した現場の閉所状況を達成した場合。

2) 補正方法

当初予定価格から月単位における4週8休以上を達成した場合の補正係数を各経費に乗じている。なお、現場閉所の達成状況を確認後、月単位の4週8休に満たないものは、通期の週休2日の補正係数に変更するものとし、通期の4週8休に満たないものについては、補正係数を乗じない。

【補正係数】

特記仕様書

4週8休以上（月単位）

- ・労務費 1. 0 4
- ・機械経費（賃料） 1. 0 2
- ・共通仮設費率 1. 0 3
- ・現場管理費率 1. 0 5

4週8休以上（通期）

- ・労務費 1. 0 2
- ・機械経費（賃料） 1. 0 2
- ・共通仮設費率 1. 0 2
- ・現場管理費率 1. 0 3

市場単価方式の週休2日補正係数は、下記ホームページによる

URL:<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksk/shukyufutsuka.html>

1 0. 「週休2日工事」について、受注者を対象としたアンケート調査に協力するものとする。

アンケートフォームURL:https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksk/syuukyuufutuka_ssl/

1 1. 週休2日の実施計画書提出後、当該工事の全体工期については、影響はでないものの、一部の施工内容・箇所に変更があり、工期内の期限を設ける必要がある場合は、対象期間外と出来る場合があるので、受発注者間協議を行うこと。

24 安全対策関係

01 交通安全施設の指定

01 交通安全管理の仕様

交通安全管理については、設計図等に基づくものとする。

なお、地域住民・警察との協議、関連工事との調整等により変更の必要が生じた場合には、工事監督員と協議すること。

25 工事用道路関係

01 一般道路の使用

01 搬入経路の指定

資材等の搬入経路は別途図面によること。

26 仮設備関係

03 仮設の設計条件

07 舗装工事のヒーター運転時間

舗装工事の路面ヒーターの運転時間については、稼動時間調書等の資料により工事監督員に報告すること。

特 記 仕 様 書

30	その他
18	その他
01	設計図書に明示のない取扱い

設計図書に定めのない事象が生じた場合は、工事監督員と別途協議をすることとし、必要に応じて設計変更を行う。

概数として扱う数量一覧表

		工事名	下幌呂希の杜第 2 期分譲地宅地造成その 2 工事			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	舗装	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
舗装				式		1			
仮設工				式		1			
交通管理工				式		1			
交通誘導警備員				人日		10		概数	
共通仮設費				式		1			
共通仮設費				式		1			
準備費				式		1			
路面ヒター				時間		47		概数	

位置図

位置図

工事名	下幌呂希の杜第2期分譲地宅地造成その2工事				
施工箇所	下幌呂地区				
範囲	起 点	北緯	東経	終 点	北緯
				東経	

※工事箇所の住所については施工起点の左側の住所としています。

※緯度経度については、世界測地系であり地理院地図を利用した簡易測定結果。



図面は上が北です

地理院地図 GSI Maps



<凡例>
旗揚線

施工箇所

施工箇所

施工箇所塗り

・起点を示せる工事
(矢印の先が終点)



・起点を示せない工事
(区域を囲う)



建設副産物の仮置箇所

● 建設副産物の仮置場

残土処理場箇所・仮置箇所

▲○○場箇所

土取場箇所・発生土受渡箇所

▲○○場箇所

その他指定する箇所(仮設ヤード等)

□○○場箇所

輸送起点等

■○○起点

表示情報(表示している情報は■)

- ☐ 施工箇所・施工範囲
- ☐ 建設副産物の仮置箇所
- ☐ 残土処理場
- ☐ 仮置場
- ☐ 土取場
- ☐ 発生土受渡箇所
- ☐ 輸送起点箇所
- ☐ その他

備考

工 事 数 量 総 括 表

工事名 下幌呂希の杜第 2 期分譲地宅地造成その 2 工事

鶴居村建設課

工事数量総括表

		工事名	下幌呂希の杜第2期分譲地宅地造成その2工事			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件		単位
舗装				式		1				
舗装工				式		1				
舗装準備工				式		1				
不陸整正			無し	m2		3,440		< 1 m2当たり> 不陸整正	m 2	1
アスファルト舗装工				式		1				
装甲路肩路盤			切込砂利0～40 t = 50 【切込砂利 0～40mm】	m2		489		< 1 m2当たり> 上層路盤(車道・路肩部)	m 2	1
上層路盤(車道・路肩部)			瀝青安定処理材(40)50mm 【再生アスファルト安定処理 As量3.5～5.5%配合率20% 車道 用】	m2		2,440		< 1 m2当たり> 上層路盤(車道・路肩部)	m 2	1
上層路盤(車道・路肩部)			瀝青安定処理材(40)50mm 【再生アスファルト安定処理 As量3.5～5.5%配合率20% 車道 用】	m2		5		< 1 m2当たり> 上層路盤(車道・路肩部)	m 2	1
基層(車道・路肩部)			粗粒度アスコン(20)40mm3.0m超 【再生粗粒度アスファルト混合 物 As量4.5～6.5%配合率20% 車道用】	m2		2,940		< 1 m2当たり> 基層(車道・路肩部)	m 2	1

工事数量総括表

		工事名	下幌呂希の杜第2期分譲地宅地造成その2工事			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要			
							現場条件	単位	数量	
表層(車道・路肩部)		密粒度アスコン(13F)30mm3.0m超 【密粒度アスファルト混合物 1 3 F 13F As量5.5～6.3% 車 道用 】	m2		2,950		< 1 m2当たり > 表層（車道・路肩部）	m 2	1	
表層(歩道部)		細粒度アスコン(13)30mm1.4m以上 【細粒度アスファルト混合物 As量6.5～8.5% 歩道用 】	m2		1,000		< 1 m2当たり > 表層（歩道部）	m 2	1	
区画線工			式		1					
区画線工			式		1					
溶融式区画線		溶融式手動破線 30cm厚1.5mm無 し	m		24		< 1 m当たり > 区画線設置	m	1	
溶融式区画線		溶融式手動実線 45cm厚1.0mm無 し	m		8		< 1 m当たり > 区画線設置	m	1	
ペイント式区画線		ペイント式 溶剤型実線 15cm常温	m		1,022		< 1 m当たり > 区画線設置	m	1	
仮設工			式		1					
交通管理工			式		1					
(交通誘導警備員)			(人日)		(10)		< 1 人日当たり > 交通誘導警備員 B	人日	1	

工事数量総括表

		工事名	下幌呂希の杜第2期分譲地宅地造成その2工事			(当 初)	事業区分	道路新設・改築		
							工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
								現場条件	単位	数量
直接工事費				式		1				
共通仮設費				式		1				
共通仮設費				式		1				
準備費				式		1				
路面ヒーター				時間		47		< 1 時間当たり > 路面ヒーター（融雪用）運転費	時間	1
共通仮設費（率計上）				式		1				
純工事費				式		1				
現場管理費				式		1				
工事原価				式		1				
一般管理費等				式		1				
工事価格				式		1				

